

仕様書

1. 件名 令和8年度国立文楽劇場主催公演字幕等表示業務

2. 概要

独立行政法人日本芸術文化振興会国立文楽劇場の主催公演において、字幕等を表示するため、必要な機器の賃貸借を行うとともに、当該機器の設置、運用、保守、撤去及びデータ変換を含む字幕等表示業務を委託する。

3. 履行場所

独立行政法人日本芸術文化振興会（以下「振興会」という。）

国立文楽劇場

大阪府大阪市中央区日本橋1丁目12番10号

4. 担当部署

振興会国立文楽劇場企画制作課企画制作係

5. 契約期間

令和8年4月文楽公演における業務発注日から令和9年3月31日まで

6. 契約期間における字幕等表示公演

別紙1-①「令和8年度国立文楽劇場字幕等表示業務 公演予定表」（以下「公演予定表」という。）及び別紙1-②「令和8年度国立文楽劇場字幕等表示業務 公演計画表」（以下「公演計画表」という。）を参照のこと。

なお、公演予定表及び公演計画表の記載内容は予定であるため、事情により業務の生じない場合もある。業務の有無は、原則として稽古初日の2週間前までに、振興会から受託者に連絡するものとする。

7. 業務完了報告書の提出

受託者は各字幕等表示公演終了後、業務完了報告書を振興会に提出する。

8. 業務内容

(1) 字幕等表示用機器賃貸借（保守含む）

ア. 電光表示式字幕機（LED・自立型）1公演につき1組（2台）

※字幕機を固定する台座、コネクター付ケーブル等の周辺機器を含む。

イ. プロジェクター【字幕】（投影式） 1公演につき1台

ウ. プロジェクター【映像】（投影式） 1公演につき1台

※表示操作に必要なPC及びモニター等機器は、受託者が用意し、本件賃貸借には含まない

い。ただし、本件賃貸借機器及び当該機器に要する電力は振興会から支給する。

※表示方式及び数量については、公演予定表の「表示方式」欄及び公演計画表の「予定数量」欄（プロジェクターは、「PJ（字幕）又は PJ（映像）」LED は「LED（字幕）」で表記）を参照のこと。

※機器が不調の場合には公演に支障をきたさぬよう、速やかに代替機を用意すること。

（2） 機器の設置及び撤去

- ア. 公演ごとに機器の搬入・設置・撤去を行うこと。
- イ. 公演期間（稽古、休演日及び休館日を含む）以外は機器を撤去・搬出すること。
- ウ. 字幕表示機器の設置は、原則として、稽古初日（公演計画表記載の立稽古日及び舞台稽古日のうち、冒頭に☆で示した日）に行うこと。
- エ. 映像表示機器の設置は、原則として、道具調日（公演計画表記載の道具調日のうち、冒頭に◆でした日）に行うこと。
- オ. 字幕表示機器及び映像表示機器の撤去は、原則として、公演最終日の終演後に行うこと。
ただし、「6月文楽鑑賞教室」における字幕表示機器については、公演最終日に撤去せず、引き続き「6月文楽若手会」において当該機器を使用し、「6月文楽若手会」公演最終日に撤去すること。
- カ. 設置から撤去までの期間は、設置した機器は移動せず、設置したままの状態を保つこと。

（3） 字幕・映像表示の操作

- ア. オペレーターは、上演演目の歌詞・詞章及び演出内容等を、振興会が事前に提供する進行台本等の資料及び字幕原稿等の原稿を参考にして理解し、公演の稽古・本番にあたること。公演のジャンルは、主に文楽・舞踊・邦楽・雅楽・声明・琉球芸能等の伝統芸能である。
- イ. オペレーターは、公演の稽古・本番において、舞台進行に即してタイムラグを発生させないようにするなどの適切な操作を行うこと。また、文字のちらつきや途切れがあった場合には、迅速に修正すること。
- ウ. オペレーターの従事ポスト数については、それぞれ以下のとおりとする。

① 字幕表示操作については、原則として以下の表のとおりとする。

公演種別	日程	ポスト数
文楽本公演（※）	全日程	2 ポスト
文楽鑑賞教室	立稽古日、舞台稽古日	2 ポスト
	上記以外の日	1 ポスト
上記以外の公演	全日程	1 ポスト

※文楽本公演とは、公演予定表の本公演欄に○で示す公演を指す。

② 映像表示操作については、公演・日程に関わらず、原則として1ポストとする。

- エ. 公演計画表のオペレーターの「予定数量」欄（OP（全日）又は OP（基本）で表記）に記載のとおり、文楽本公演での字幕表示操作については2名体制とし、公演期間中の人員

交代の際は、少なくとも 1 名は同公演で操作をしたことのある者を配置すること。

- オ. 公演の稽古・本番とともに同一のオペレーターが操作すること。文楽本公演については、担当オペレーター全員が可能な限り舞台稽古に立ち会うこと。
- カ. 担当オペレーターは、公演の稽古・本番で遅滞なく業務を遂行できるよう、遅くとも稽古・本番の開始 30 分前には劇場に到着すること。

(4) 字幕文字及び投影用映像データ変換作業

字幕文字及び投影用映像データ変換作業は、下記のア～エとする。

- ア. 振興会が提供する字幕原稿を、投影又は LED により字幕表示するためにデータ変換する作業。
※字幕原稿の中に常用漢字外の字が含まれる場合は、作字する作業も含む。
- イ. 振興会が提供する映像原稿（デジタルデータを含む）を、投影により表示するためにデータ変換する作業（スキャン、トリミング、色調整、PPT データ変換等）。
＊映像効果を高めるための映像原稿のデジタル処理について
映像効果を高めるため、振興会が提供する映像原稿をもとにアニメーション等の上記
(4) イ. を越えるデジタル処理が必要な作業については、本件業務には含めず、受託者と別途協議する。
- ウ. 上記ア. 及びイ. のデータ（以下、「投影用データ」という。）について、表示通りのサンプルをア. については稽古初日の前日、イ. については道具調日の前日までに Word 形式又は PPT 形式等、Windows パソコンで確認できるファイル形式で振興会担当者へ送る作業。
- エ. 投影用データについて、舞台稽古終了後の修正データを翌日午前 9 時までに Word 形式又は PPT 形式等、Windows パソコンで確認できるファイル形式で振興会担当者へ送る作業。

9. 表示の方式、機器の要件、設置・撤去作業及び設置場所

公演ごとに振興会の指示を受けるものとする（公演予定表参照）。表示の方式については変更の可能性があるため、都度協議して対応すること。

(1) 電光表示式字幕機（LED・自立型）

舞台左右に電光表示式字幕機を各 1 台、計 2 台設置し、表示する。

ア. 表示の様式

- ① 文字は縦横同長とし、一辺 180 mm 以上、解像度は 1 文字につき 24 ドット × 24 ドット以上で、表示内容に適したサイズに変更できること。
- ② 公演の内容にあった書体（主に明朝体・ゴシック体・楷書体・行書体）の表示が可能であること（他言語の並記を含む）。
- ③ 旧字体や外字等特殊な記号、半角スペース等の表示が可能であること。
- ④ ルビの表示が可能であること。
- ⑤ センタリングなどの文字の配置の調整が可能であること。
- ⑥ 原則として縦書きでの表示が可能であること。

⑦ 表示内容の変更に迅速に対応できること（公演当日も含む）。

⑧ 文字の色は原則として白色とすること。

イ. 機器の要件

① 場内全席から鮮明に表示を読み取れること。

② 演出に応じて変化する舞台・客席の明るさに合わせて鮮明に表示するための照度の調整が可能であること（11,000 lm以上）。表示のフェードイン、フェードアウト及びクロスフェードが0.1秒単位で可能であること。

③ 1回の文字表示で「本文2行」又は「本文1行・ルビ1行」の表示が可能であり、書体の変更も可能であること。本文の文字表示は1行につき16字以上の字数表示ができるこ（日本語の場合）。

④ 省電力型の機器（字幕機1台につき1,000W以下：単相交流100V）であること。

⑤ 運搬移動が簡便であり、迅速な設置・調整・撤去が可能であること。

⑥ 文字を表示していないときは、表示面が完全に消灯できること。

⑦ 字幕機及び台座の外形寸法及び重量については、別紙2に定める条件を満たすことであること。

ウ. 機器の設置・撤去作業

機器の設置・撤去作業は、下記のとおりとする。

① 振興会が指定する場所に搬入・設置を行うこと。また、設置にあたっては、公演の仕込・稽古をスケジュールどおり進行できるよう、迅速に行うこと。

② 公演終了後、速やかに撤去・搬出を行うこと。そのための人数を十分に配置すること。

エ. 設置・運用場所

基本的に国立文楽劇場の舞台上とし、字幕表示の操作は舞台袖で行う。詳細については、振興会の指示に従うこと。

（2）プロジェクター【字幕】（投影式）

舞台正面上方の虹梁の位置に懸架されたスクリーン（横×縦が約5,400mm×1,200mm）に字幕等の投影を行う。

ア. 表示の様式

① 公演の内容にあった書体（主に明朝体・ゴシック体・楷書体・行書体）の表示が可能であること（他言語の並記を含む）。

② 旧字体や外字等特殊な記号、半角スペース等の表示が可能であること。

③ ルビの表示が可能であること。

④ センタリングなどの文字の配置の調整が可能であること。

⑤ 原則として横書きでの表示が可能であること。

⑥ 表示内容の変更に迅速に対応できること（公演当日も含む）。

⑦ 文字の色は原則として白色とすること。

イ. 機器の要件

① 場内全席から鮮明に表示を読み取れること。

- ② 演出に応じて変化する舞台・客席の明るさに合わせて鮮明に表示するため、照度の調整が可能であること（11,000 lm以上）。表示のフェードイン、フェードアウト及びクロスフェードが0.1秒単位で可能であること。
- ③ 1回の文字表示で「本文2行」又は「本文1行・ルビ1行」の表示が可能であり、書体の変更も可能であること。本文の文字表示は1行につき16字以上の字数表示ができること（日本語の場合）。
- ④ 機器の騒音が公演に支障をきたさないこと。
- ⑤ 既存空調設備の使用で設置室内の温度を著しく上昇させない機器であること。
- ⑥ 省電力型の機器（字幕機1台につき1,300w以下：単相交流100V）であること。
- ⑦ 運搬移動が簡便であり、迅速な設置・調整・撤去が可能であること。
- ⑧ 投影場所以外に明かりが漏れないこと。また、暗転の際は完全に消灯できること。
- ⑨ ブラックアウト時にシャッターを掛けることが可能であること。

ウ. 機器の設置・撤去作業

機器の設置・撤去作業は、下記のとおりとする。

- ① 振興会が指定する場所に搬入・設置を行うこと。また、設置にあたっては、公演の仕込・稽古をスケジュールどおり進行できるよう、迅速に行うこと。
- ② 公演終了後、速やかに撤去・搬出を行うこと。そのための人数を十分に配置すること。

エ. 設置・運用場所

国立文楽劇場3階映写室で行う。なお、スクリーンからの映写室までの距離は約23mである。

（3）プロジェクター【映像】（投影式）

舞台上部より懸架されたスクリーン等（横×縦が約4,500mm×4,500mm）に映像等の投影を行う。

ア. 表示の様式

- ① 文字は、公演の内容にあった書体（主に明朝体・ゴシック体・楷書体・行書体）の表示が可能であること（他言語の並記を含む）。
- ② 旧字体や外字等特殊な記号、半角スペース等の表示が可能であること。
- ③ 表示内容の変更に迅速に対応できること（公演当日も含む）。

イ. 機器の要件

- ① 場内全席から鮮明に表示を読み取れること。
- ② 演出に応じて変化する舞台・客席の明るさに合わせて鮮明に表示するため、照度の調整が可能であること（11,000 lm以上）。表示のフェードイン、フェードアウト及びクロスフェードが0.1秒単位で可能であること。
- ③ 機器の騒音が公演に支障をきたさないこと。
- ④ 省電力型の機器（字幕機1台につき1,300w以下：単相交流100V）であること。
- ⑤ 運搬移動が簡便であり、迅速な設置・調整・撤去が可能であること。
- ⑥ ブラックアウト時にシャッターを掛けることが可能であること。

ウ. 機器の設置・撤去作業

機器の設置・撤去作業は、下記のとおりとする。

- ① 振興会が指定する場所に搬入・設置を行うこと。また、設置にあたっては、公演の仕込・稽古をスケジュールどおり進行できるよう、迅速に行うこと。
- ② 公演終了後、速やかに撤去・搬出を行うこと。そのための人数を十分に配置すること。

エ. 設置・運用場所

基本的に国立文楽劇場の舞台上後方で行う。詳細については、振興会の指示に従うこと。

10. 字幕文字及び投影用映像データ変換作業

(1) 字幕文字データ変換作業について

ア. 原稿の形式

受託者に提供する文字原稿の形式は、原則としてWord形式とする。

イ. 原稿提供日

- ① 文楽公演（文楽本公演、文楽鑑賞教室及び文楽若手会）では、原則として立稽古日の1週間前とする。
- ② 文楽公演以外の公演では、原則として舞台稽古日の1週間前とする。

ウ. 受託者の作業

- ① 原稿データを、字幕表示可能な形式に編集・変換する。編集・変換したデータにはナンバリングを行う。
- ② 受託者は、上記ウ. ①と併せて確認用データ（Word97-2007形式）を作成し、振興会の確認を受ける。振興会の確認のもと、適宜修正を行い、投影用データに反映させる。
- ③ 舞台稽古の際に、本番どおりの方法で字幕表示を行う。
- ④ 受託者は、振興会の指示に加えて、舞台稽古中及び公演中においても、舞台の進行を注視し、適宜、詞章の異同を校正する。校正したデータは、上記ウ. ②の手順により振興会の確認を受けるとともに、投影用データに反映させる。
- ⑤ 振興会の指示によるデータ修正作業は、公演当日でも行う場合がある。

(2) 投影用映像データ変換作業について

ア. 受託者に提供する映像原稿は、デジタルデータ又は紙媒体（紙焼き写真等）とする。

イ. 原稿提供日は、原則として舞台稽古日の1週間前とする。

ウ. 受託者の作業

- ① 原稿を投影用に編集・データ変換（スキャン、トリミング、色調整、PPTデータ変換等）し、道具調日の前日までに、編集した投影用データをパソコン上で表示できるようにする。
- ② 舞台稽古日までに、振興会の指示により、投影用データを修正する。
- ③ 舞台稽古の際に、本番どおりの方法で投影用データを表示する。
- ④ 舞台稽古終了後、振興会の指示により、投影用データを修正する。
- ⑤ 振興会の指示によるデータ修正作業は、公演当日でも行う場合がある。

11. 委託代金

- (1) 委託代金は、公演ごとに支払うものとし、当該公演分の役務完了検査の後、受託者から請求書を受領し、受託者の指定する銀行口座に送金して速やかに支払うものとする。
- (2) 委託代金は、次に掲げる業務区分ごとに単価（消費税等抜き）を定めるものとし、各単価に、当該公演で履行した各区分の各単位による数量を乗じて得た金額の合計額に、消費税額及び地方消費税額を加算した金額とする。

業務区分	単位
電光表示式字幕機（LED・自立型）	1 日
プロジェクター【字幕】（投影式）	1 日
プロジェクター【映像】（投影式） 貸借料	1 日
機器設置撤収技術料	1 公演
電光表示式字幕機（LED・自立型） 運搬料	1 公演
オペレーター派遣料「全日」	1 ポスト
オペレーター派遣料「基本」	1 ポスト
字幕文字データ変換基本料	1 公演
字幕文字データ 編集料	500 コメント未満
	500 コメント以上、1000 コメント未満
	1000 コメント以上、1500 コメント未満
	1500 コメント以上、2000 コメント未満
	2000 コメント以上
投影用映像データ変換基本料	1 公演
投影用映像データ変換料	1 点

- (3) 「字幕文字データ編集料」については、上記（2）のとおりコメント量に応じた価格設定を行うものとする。

ア. コメント量について

「コメント量」とは、字幕画面の数量をいう。字幕画面（1 コメント）は原則として2行から成り、1行は最大で16字とする。改行位置は振興会の指示によるものとし、1コメントに1行のみの表示の場合もある。

（コメント例）

嘆けば道理と一座の涙
逢坂増井の名水に } 1 コメント

龍骨車かけし如くなり } 1 コメント

イ. コメント量の確定

10. (1) ウ. ④による修正・校正を経て、最終的に振興会の確認のもとに確定したコメント量をもって、単価表と照合し、委託代金を算出するものとする。公演ごとのコメントの予定数は、公演予定表を参照のこと。

(4) 「投影用映像データ変換料」は、原則として1回の公演で表示する映像の数で積算するものとする。公演ごとの映像の予定数は、公演予定表を参照のこと。

(5) 「オペレーター派遣料」については、上記(2)のとおり、「全日」と「基本」の2つの区分を設けるものとし、その基準は次のとおりとする。

区分	業務種別	基準
全日	字幕表示	文楽鑑賞教室の「本番・稽古を同日に行う日」 ※文楽鑑賞教室の本番後に若手会の「稽古を行う日」は含まない
	映像表示	文楽鑑賞教室の「本番・稽古を同日に行う日」
基本	字幕表示	文楽本公演、文楽鑑賞教室、文楽若手会、邦楽公演、特別企画公演の「立稽古日」、「舞台稽古日」及び「公演日」
	映像表示	文楽鑑賞教室の「道具調日」、「舞台稽古日」、「公演日」

※文楽鑑賞教室の本番後に若手会の稽古を行う場合は、それぞれを「基本」として扱う。

(6) 受託者は、公演ごとに、担当係からの発注に基づき見積書を提出するものとする。なお、見積もり時の業務数量は、実際の発注内容によるものとし、次のア. 及びイ. に留意するものとする。

ア. 字幕文字データ編集料のコメント量は、10. (1) ウ. ④による修正・校正を経て、最終的に担当係の確認のもとに確定したコメント量をもって、単価表と照合し、委託代金を算出するものとする。

イ. 投影用映像データ変換料のデータ点数は、10. (2) ウ. ④による修正・校正を経て、最終的に担当係の確認のもとに確定したデータ点数に基づくものとする。

12. 再委託の禁止

受託者は、本件業務を自ら実施するものとし、第三者に委託させてはならない。

13. 特記事項

(1) 本件業務の実施に当たり、舞台進行や振興会の業務を妨げる操作は避けること。

(2) 機器等の不具合で表示操作を行うことができなくなった場合に備え、迅速に復旧できる体制を常に取っておくこと。

(3) この仕様書に記載のない事項については、受託者、振興会双方の協議によって定めること。

以上

別紙1－① 令和8年度国立文楽劇場主催公演字幕等表示業務 公演予定表

劇場	公演名	公演種別	本公演	立稽古日	舞台稽古日	公演日	休演日	公演日数(日)	設置日	撤去日	予定上演時間(時間／日)	表示方式	予定コメント量(コメント)	予定映像点数(点)
文 樂 劇 場	4月文楽公演	文楽	○	4月1日	4月2日～3日	4月4日～26日	4月10日 4月20日	21	4月1日	4月26日	8	字幕 投影式（プロジェクター） 映像 なし	2,000	0
	6月文楽鑑賞教室	文楽		6月2日	6月3日	6月4日～18日	6月9日	14	字幕 6月2日	映像のみ 6月18日 に 撤去	5	字幕 投影式（プロジェクター） 映像 投影式（プロジェクター）		
	6月文楽若手会	文楽		6月17日 6月18日	6月19日	6月20日・21日	—		2	6月2日 より継続 使用中	6月21日	4	字幕 投影式（プロジェクター） 映像 なし	800
	7月邦楽公演	素淨瑠璃		—	7月3日	7月4日	—	1	7月3日	7月4日	4	字幕 電光表示式（LED） 映像 なし		
	夏休み文楽特別公演	文楽	○	7月14日	7月15日～17日	7月18日 ～8月9日	7月23日 7月31日	21	7月14日	8月9日	8	字幕 投影式（プロジェクター） 映像 なし	1,800	0
	錦秋文楽公演	文楽	○	10月28日	10月29日～30日	10月31日 ～11月23日	11月6日 11月16日	22	10月28日	11月23日	8	字幕 投影式（プロジェクター） 映像 なし		
	初春文楽公演	文楽	○	12月26日	12月27日～28日	1月3日～24日	1月14日	21	12月26日	1月24日	8	字幕 投影式（プロジェクター） 映像 なし	2,000	0
	特別企画公演	特別企画		—	1月29日	1月30日	—	1	1月29日	1月30日	8	字幕 投影式（プロジェクター） 映像 なし		

※本表の記載内容はあくまで予定であるため、公演及び表示方式等各項目に、変更・増減が発生することがある。

別紙1-② 令和8年度公演計画表

昭和

2026年8月			日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	2026年8月		
曜	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木						
文樂劇場	★立稽古	舞台稽古	舞台稽古	文樂公演					休演日	文樂公演					休演日	文樂公演					パラシ															
予定数量	OP(全日)																																			
	OP(基本)	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2							
	PJ(字幕)	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1							
	PJ(映像)																																			
	LED(字幕)																																			
曜	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日					
文樂劇場																																				
予定数量	OP(全日)																																			
	OP(基本)																																			
	PJ(字幕)																																			
	PJ(映像)																																			
	LED(字幕)																																			

憲法 みどりこども 振替

別紙1-② 令和8年度公演計画表

2026年8月			日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	2026年8月		
			曜	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火			
			文樂劇場	◆道具調	★立稽古	舞台稽古	文樂鑑賞教室				休演日	文樂鑑賞教室								仕込・稽古	若手会	若手会	パラシ													
予定数	量	OP(全日)										1	1																							
OP(基本)		1	2	2	2	2	2	2	2	2		1	1	2	2	2	2	2	3	3	1	1	1													
PJ(字幕)			1	1	1	1	1	1	1	1		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1													
PJ(映像)		1	1	1	1	1	1	1	1	1		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1														
LED(字幕)																																				
2026年8月		日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31			
		曜	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金			
		文樂劇場	創立記念日	仕込	★稽古	邦樂公演											仕込	道具調	★立稽古	舞台稽古	舞台稽古	舞台稽古	文樂公演	休演日	文樂公演						休演日					
予定数	量	OP(全日)																																		
OP(基本)					1	1												2	2	2	2	2	2	2		2	2	2	2	2	2	2	2	2		
PJ(字幕)																		1	1	1	1	1	1	1		1	1	1	1	1	1	1	1	1		
PJ(映像)																																				
LED(字幕)					1	1																														

海の日

別紙1-② 令和8年度公演計画表

山の日

		日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	
		曜	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	2026
年 8 月	予 定 数 量	文 樂 劇 場	文楽公演										バラシ	仕込	道具調	稽古	上方歌舞伎会	バラシ											8 年 8 月					
			OP(全日)																															
			OP(基本)	2	2	2	2	2	2	2	2	2																						
			PJ(字幕)	1	1	1	1	1	1	1	1	1																						
			PJ(映像)																															
			LED (字幕)																															
		日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30		
		曜	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	2026	
年 9 月	予 定 数 量	文 樂 劇 場																														8 年 9 月		
			OP(全日)																															
			OP(基本)																															
			PJ(字幕)																															
			PJ(映像)																															
			LED (字幕)																															

敬老 国民 秋分

別紙 1 -② 令和 8 年度公演計画表

スホーツ

別紙 1-② 令和 8 年度公演計画表

別紙 1-② 令和 8 年度公演計画表

【詳細】令和8年6月文楽鑑賞教室・字幕表示等業務予定数量

	6月1日	6月2日	6月3日	6月4日	6月5日	6月6日	6月7日	6月8日	6月9日	6月10日	6月11日	6月12日	6月13日	6月14日	6月15日	6月16日	6月17日	6月18日
字幕全日									1	1								
字幕基本		2	2	1	1	1	1	1	休演日			1	1	1	1	1	1	1
映像全日																		
映像基本	1			1	1	1	1	1	休演日	1	1	1	1	1	1	1	1	1
字幕機器		1	1	1	1	1	1	1		1	1	1	1	1	1	1	1	1
映像機器	1	1	1	1	1	1	1	1	休演日	1	1	1	1	1	1	1	1	1
備考	道具調	立稽古	舞台稽古	前半初日						C班稽古	D班稽古	後半初日						

若手会(人件費のみ)

字幕基本 1

別紙2

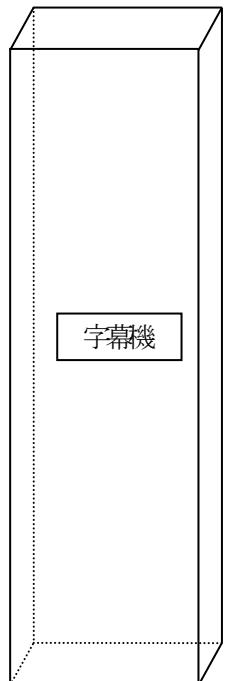
〔電光表示方式字幕機仕様〕電光表示式字幕機及び台座の外形寸法及び重量

(電光表示式字幕機寸法及び重量)

厚さ
150mm±50mm

高さ
3,500mm±350mm

本体重量
80kg 以下



(台座寸法及び重量)

高さ 1000mm±150mm
幅 600mm±200mm
奥行 800mm±100mm
重量 30kg 以下